

## セミナー参加時の新型コロナウイルス感染症対策について

特定非営利活動法人 NSCA ジャパン（以下、「NSCA ジャパン」という）では、今後開催する NSCA ジャパン主催および共催のセミナー等（以下、「セミナー等」という）において、2020年7月に NSCA ジャパン理事会にて定めた実際参加型セミナーを実施する場合のガイドライン等に準じた新型コロナウイルス感染症対策を以下のとおり講じることとしております。

セミナー等に参加される皆さまにおかれては、NSCA ジャパン事務局および地域ディレクターセミナーにおいては、現地担当者である地域ディレクターまたはアシスタント地域ディレクター等からの依頼や指示に基づき、十分な新型コロナウイルス感染症対策を講じていただきますよう、何卒ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

### I. セミナー等に参加される前に

#### 1. 以下の事項に該当する場合は、参加できませんので、ご了承ください。

- 体調が優れない場合（感染および感染が疑われる以下の症状がある場合）。  
平熱を超える発熱・咳・のどの痛み・倦怠感（だるさ）・息苦しさ・嗅覚や味覚の異常
- 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
- 開催日前14日以内で、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。
- 新型コロナウイルス感染者と接触がある場合。

#### 2. ご自身の平熱の確認・連絡

平熱が高い（37度以上）、低い（35.5度以下）などの場合には、予め NSCA ジャパン事務局にご連絡をお願いいたします。

- ※ 体温には個人差があり、年齢や測定の状態（運動、時間、気温、食事、睡眠、女性の性周期、感情など）によって変動しています。そのため、1日の4つの時間帯（起床時、午前、午後、夜）ごとの平熱を確認しておくようにしましょう。検温は、体調の良いときに、1日だけでなく、日をあけて何日間か、食前や食間（食後すぐを避ける）に行うと良いそうです。

#### 3. セミナー等の当日に別紙の「体調報告用チェックシート」を受付で必ずご提出ください。

- ※ 厚生労働省が提供している新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）の利用もご検討ください。

### II. セミナー等に参加中の対策について

参加中は以下の項目についてご理解・ご協力をお願いいたします。

<input type="checkbox"/>	他の参加者や主催者スタッフ、講師との間隔は極力密にならないようにご協力ください。（人と人との距離の確保）。集合方法や座席位置を主催者が指定する場合があります。
<input type="checkbox"/>	必要以外の会話、大きな声での会話はできるだけお控えください。
<input type="checkbox"/>	当日はマスクやネックゲイターを持参し、受付時や参加中は必ず着用してください。 ※ マスクやネックゲイターを着用できない方（感覚過敏など）は、あらかじめ NSCA ジャ

	パン事務局へお申し出ください。
<input type="checkbox"/>	咳エチケットやこまめな手洗い・手指消毒等にご協力ください（特に食事前後・実技前後等は手洗い・手指消毒の徹底）。 ※ 手指消毒ができない方（アルコールで手が荒れるなど）は、あらかじめNSCA ジャパン事務局へお申し出ください。
<input type="checkbox"/>	会場の換気実施にご理解ご協力ください。
<input type="checkbox"/>	検温の実施と簡易的な問診による体調のチェック等にご協力ください。 ※ 連続した複数日で開催する場合は毎日
<input type="checkbox"/>	別紙「体調チェック報告用シート」をご記入いただき、必ずご提出をお願いします。
<input type="checkbox"/>	ごみは所定の場所に捨てるか、その日のうちに必ずお持ち帰りください。
<input type="checkbox"/>	感染が疑われる場合、参加をお断りする場合があります。
<input type="checkbox"/>	感染防止のために主催者が決定する措置等を遵守ください。

### Ⅲ. セミナー等の終了後について

セミナー等の終了後、14日以内に新型コロナウイルス感染および感染が疑われる症状が発生した場合は、速やかにNSCA ジャパン事務局までご連絡ください。また、他の参加者や講師へ当該情報を提供する場合がございますので、予めご了承ください。

### Ⅳ. セミナー等の開催中止について

次の各項に該当する事項が判明した場合には、計画したセミナー等を中止します。

- ① 政府、自治体から開催自粛要請またはそれに準じる発表があった場合。
- ② 会場が利用の中止を決定した場合。
- ③ 報道その他の社会情勢を鑑みNSCA ジャパン事務局が開催中止を決定した場合。
- ④ 講師が罹患し、代替講師の手配などが不可能な場合。
- ⑤ その他、止むを得ないと判断できる理由があった場合。

上記によりセミナー開催が危ぶまれる場合、開催2週間前を目途に開催の可否を事務局および実施統括者と協議の上、決定します。

ただし急激な事態の悪化により、開催2週間前を切った後も開催中止の判断を行うことがあります。その場合、遅くとも開催の2日前までには判断を行います。